



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2830地区 2025-26 ガバナー月信

No.2  
**8**  
AUGUST



青森県知事を表敬訪問 7月3日(木)

## contents

1. ガバナーメッセージ
5. ロータリー特別月間
6. ガバナー表敬訪問
7. ガバナー公式訪問
13. 委員会報告
14. 会員動向
18. 会員数の増減と出席率
19. 地区行事予定
21. ガバナー候補者選出のお願い
21. 編集後記

よいことのために  
手を取りあおう



# ガバナーメッセージ

ガバナー 米谷 恵司

6月半ばマリオRI会長エレクトの突然の辞任を受け新たに選出されたフランチェスコ・アレツツオRI会長のメッセージが以下の通り発表されましたので紹介させていただきます。  
そして私がガバナー宛に届いたメッセージは以下の通りです。

## 親愛なる友人の皆さん

2週間前、私は自宅の居間で孫たちと遊んでいました。その数日後、私はカルガリー行きの飛行機に乗り、この素晴らしい組織を率いるという突然の責任を負うこととなりました。人生はあっという間に過ぎますが、自分がいるべき場所に導いてくれるものです。

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います：よいことのために手を取りあおう。シンプルながら、力強いフレーズです。ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを發揮します。しかし、実のところ、このようなリーダーシップは必ずしも簡単ではありません。私たちは人間であり、間違えることもあります。意見が対立することもありますが、ロータリーではより大きな視点が求められます。ロータリーのビジョン声明の全文を見てみましょう：

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。なぜなら、変革とは戦略から始まるものではないからです。変革は、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まるのです。

今年度、そのことを胸にリーダーシップを發揮していただくようお願いいたします。関係を通じてロータリーを成長させ、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れるクラブとなり、1年という枠を超えてビッグに考えてください。私たちの任期はあっという間ですが、継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、末長いインパクトを生むことができます。私たちの優先事項が、会員増強、ポリオ、平和であることも忘れないようにしましょう。かつてないほどポリオの根絶に近づいていますが、ここで歩みを止めるわけにはいきません。世界の子どもたちとの約束を守らなければなりません。また、ロータリーは1世紀以上にわたって平和を構築してきました。安全な水のシステム、青少年交換、母子の健康プロジェクトなど、あらゆる活動が平和へのステップとなります。



私が若き職業人としてロータリーに入会したとき、役に立ちたいと強く思っていましたが、人前で話すことを恐れていきました。ロータリアンの仲間たちが私を信頼し、さまざまな役割を担うよう背中を押してくれました。そうする中で、ロータリーが私の人生を変えました。ロータリーは、勇気と目的を与えてくれました。何よりも、皆さま、すなわち世界中の友人、チーム、ファミリーを与えてくれました。

友人の皆さま、引き出しの奥にしまっていた夢、特に大きすぎたり大胆すぎたりして実現できないと思っていた夢を、取り出すときが来ました。その夢に光を当てましょう。クラブ、地域社会、そして世界のために、よいことのために手を取りあおうではありませんか。リーダーとして奉仕するだけでなく、喜び、つながり、愛に満ちた1年といたしましょう。

感謝と敬意を込めて

2025-26年度国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツツオ

さて、先月7月から私のガバナー年度がスタートいたしました。7月1日には東京プリンスホテルにおきましてガバナー懇談会が開催されました。パストガバナーをはじめ、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー等が一堂に会し懇親を深める事が目的のひとつとされています。当地区からも12名参加いたしました。日本で活躍されているシニアリーダーとの名刺交換をここ数年楽しみに参加しております。そして当日早朝、ガバナー懇談会開催前、東京プリンスホテル隣の増上寺で7時半から朝食会に参加いたしました。おかげで食の精進料理で前夜のアルコールで満たされた体に優しくとても健康的な朝食でした。普段このような朝食会はこの場所で開催されることは滅多にないそうです。同期のガバナーが増上寺と同じ宗派の住職でありこの寺の役員も務めていることから、彼の計らいによって特別に配慮がなされたとの事でした。宝物殿では本来開館は10時のところ開会前の9時から見学させていただきました。今回の特別展では「三大蔵」と呼ばれる三種の大蔵経(仏教經典の総集)が所蔵されています。宋版大蔵経5,342帖、元版大蔵経5,228帖、高麗版大蔵経1,357冊で三つの大蔵経という意味から「三大蔵」と呼ばれています。一組の大蔵経だけでも膨大な数にのぼりますが、版の異なる三種の大蔵経を所有しているのは世界でも唯一となります。これらは江戸時代17世紀初頭、徳川家康(1542~1616)によって将軍家の菩提寺である増上寺に寄進されたものです。これは18万枚の木に彫られた經典を版画にして活版印刷のようなもので、増上寺の三大蔵は、中世の東アジアにおける國際交流の軌跡を示すのみならず、近代にいたっては、今なお佛教研究の基本文献とされる「大正新脩大蔵経」の底本・校本としても使用された、貴重な文化遺産です。あわせて、江戸時代の様々な災害、関東大震災、東京大空襲など幾多の危機を奇跡的に乗り越えてきた歴史遺産もあります。この度、増上寺の三大蔵はユネスコ「世界の記憶」に国際登録されました。これを記念し特別企画を開催しているということです。30分ほどの見学でしたが、そのすばらしさに圧倒されました。普段経験できない事がガバナー職の特権だとありがたく思います。10時からの第1回ガバナー会議では昨年度の引継ぎも兼ね開催されました。その中で水野RI理事からの報告で今回突然辞任したマリオRI会長エレクトの後任の選出についての理事会の報告がありました。日本時間午後10時開始され、終了したのは午前3時だったそうです。その選出方法はマリオ会長決定時他に5人の候補がいたそうです。

その当時の候補者に再度20分のプレゼンを実施して5人から4人、2人、そして1人(フランチェスコ氏)に決定されたそうです。万が一のこと備えての規定にのっとり素々と進められ、スムーズに決定されたことに我々ガバナーエレクト(当時)も安堵いたしました。また、予定されていた2026年国際大会ホノルルも開催地として実施できず再度検討され、最後はドバイに決定されたそうです。何かと新年度直前でとたばた劇であった新年度のスタートになりましたが、我々同期のガバナーエレクトと常に情報交換を密にし、補完し合いながら準備をすすめてきたお陰で無事スタートを切ることができました。

新年度早々7月2日からいよいよ花田直前ガバナーの所属する五所川原ロータリークラブを皮切りにつがる、金木、八戸、弘前、南部、鰺ヶ沢、五所川原イブニング、五所川原中央、弘前アップル、むつと10ヶ所を訪問しました。初回月で1/4を終えたことになります。2015年—16年度青森モーニングロータリークラブから輩出した鈴木唯司ガバナーアドバイスで、地区幹事長を努めた際は半分の20クラブを訪問したことが思い出されます。公式訪問は随行者にとっても他クラブを知り、会員との懇親を深める良い機会だと思います。良いものは参考にしホームクラブの変革の参考にして頂ければと思います。また3日から7日で青森県庁宮下知事、青森市西市長、青森商工会議所、RAB、ATV、ABA、NHK、青森ケーブルテレビ、FM青森の表敬訪問も終えました。8月は各地で夏祭が開催され、またお盆もある月にもかかわらず12ヶ所のクラブ訪問を予定しております。卓話(講話)においては少しずつ工夫を凝らし話そうと考えております。

先に述べた夏まつりですが、青森市においては世界の火祭り、青森ねぶた祭が2日～7日まで開催されます。青森ねぶた祭りの起源は奈良時代に中国から伝わった七夕祭りと、古くから津軽にあった習俗、精霊送りなどが融合したものと考えられています。特に「眠り流し」と呼ばれる風習が夏の眠気を払、身を清める為に行われた行事として伝えられています。私はここ数年県外の方を招待し、青森ねぶた祭のみならず、五所川原立佞武多等その他観光にお連れして青森の良さをPRしてきましたが、今年はそれがかないそうにありません。

10月25日～26日は地区大会が青森市リンクステーションホール青森とホテル青森で開催されます。26日の記念講演会では第7代ねぶた名人「竹浪比呂央」氏の講演を予定しております。ねぶたに関することは何でも質問していただければと思います。どうぞ乞うご期待ください。



## 10月25日～26日 地区大会



さて、8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間(Membership and New Club Development Month)」です。2015年1月RI理事会は8月を「会員増強・新クラブ結成推進月間」としました。ロータリアン、クラブ、地区が新会員の勧誘とロータリーの新クラブ結成に焦点を当てて活動する月間です。

これは、ロータリーの会員基盤を強化し、新しいクラブを設立することで地域社会へのインパクトを高めることを目的とした月間です。ロータリーの継続的な成長と持続可能性を確保するために非常に重要なテーマです。主なポイントは以下の通りです。

- ①新しい会員の勧誘と既存の会員の維持**
- ②多様性、公平性、インクルージョン(DEI)の推進**
- ③若年層や女性、職業・文化的に多様な人々への働きかけ**
- ④新クラブ(衛星クラブ、Eクラブなど)の設立支援**
- ⑤ロータリーの価値を地域社会に伝える広報活動(公共イメージ向上)**

以上の為の活動として

- ①会員向けオリエンテーションや交流イベントの開催**
- ②退会防止のための定期的フィードバック調査**
- ③SNSや地元メディアを利用したロータリー活動の発信**
- ④会員による「ロータリー入会の理由」等のスピーチ会の実施**

今年度地区スローガンは「ロータリーの不易流行」、基本方針「会員増強で地区・クラブの活性化を!!」です。そして重点項目は会員増強(会員数)…1,150名です。何卒上記内容及び先月7月号の月信に掲載した内容をご理解頂きご支援、ご協力くださるようお願いいたします。

ロータリー特別月間

# 会員増強月間・新クラブ結成月間について

クラブ拡大・会員増強委員長 吉田 賢治  
(八戸南RC)

国際ロータリー第2830地区 令和6年7月1日 花田ガバナー年度スタート時点の会員数は1088名でした。米谷ガバナー年度スタートの令和7年7月1日時点の会員数は1107名です。皆さんの努力で19名増えました。各クラブ会長幹事様はじめ、多くの皆さんのご努力のおかげで結果を残すことができました。ありがとうございました。

米谷ガバナーは1150名という地区目標を掲げられました。この数字は各クラブ会長の本気度にかかっているといつても過言ではないと思います。まずクラブ会長がクラブセントラルに設定した会員増強目標を会員の皆様に会長要件としてお伝えいただき、自分が先頭に立って会員の皆様の協力のもと目標を達成していきましょうという本気度を示すことが大切です。

やると決めたら次は行動です。一人では限りある情報量も、会員の皆さんのが動いてくれれば何人か候補の方は上がってくるでしょう。その方々をクラブに誘うために、例会(夜例会も)に参加してもらう・何人かで食事をしながら意見交換するなどいろいろ考えられます。感触の良かった方には早めに入会書類を届け、そうでなかつた方には少し間を置いてまた誘いをかけましょう。どうしようかなーと考えているうちに時間は過ぎ、入会の機会を逸することになりかねませんから。行動しないで悲観的なことを考えているより、行動してその次の事を考えましょう(返事はYES or NO それに対する次のアクションは)

仲間が増えれば相互理解するために会話が増えます。会話が増えればクラブの奉仕活動が活性化します。奉仕活動が活性化すると例会やロータリーそのものも楽しくなります。好循環が繰り返されることになります。

会長が会員の皆さんに声がけし行動すれば会員増強は可能です。できます。やりましょう。手に手つないで。会員増強して、クラブが活性化しいろいろなアイディアが浮かび地区や日本に誇れる活動をする事になるかもしれません。

クラブ会長・衛星クラブ議長はじめ会員の皆様、よろしくお願ひいたします。

## 会員増強委員会メンバー

◎南 吉田 賢治(八戸南)	○中 石川 佳共子(青森)
東1 峯 雅夫(むつ)	西1 佐藤 仙人(つがる)
西2 千葉 瑛子(弘前西)	南 若山 忠義(八戸東)

## ➤ ガバナー表敬訪問

米谷ガバナー就任後、7月3日から7日にかけて青森県庁、青森市役所、青森商工会議所、マスコミ各社に表敬訪問を行いました。訪問先では、ロータリー活動のPRや米谷ガバナーの抱負などを聞いていただいたほか、合気道の話題で盛り上がったり(?)和やかな雰囲気でご挨拶を終えることができました。



青森市長様 7月3日(木)



青森放送(株)様 7月3日(木)



青森朝日放送(株)様 7月3日(木)



(株)エフエム青森様 7月4日(金)



青森ケーブルテレビ(株)様 7月3日(木)

## ➤ ガバナー公式訪問

7月2日、花田直前ガバナーの所属する五所川原RCに始まり、いよいよガバナー公式訪問のスタートです。7月は五所川原RCのほか10クラブを訪問しました。

会長幹事面談では、各クラブの特徴に即した会員増強のあり方や各クラブの強み・弱みなどについて、ざっくばらんな話し合いが行われました。

クラブ協議会では、ガバナー補佐が中心となり、今年度の委員会活動について発表があり質疑応答が行われました。

公式訪問例会では、米谷ガバナーが今年度の重点項目を中心に卓話を行いました。

7月に伺ったクラブの皆様、お疲れ様でした。8月以降に訪問するクラブの皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

### ■五所川原ロータリークラブ 7月2日(水)

花田直前ガバナーのホームクラブで、山崎パストガバナーの所属クラブでもあります。ガバナーアイドを終えて、ホッとしているような安心感がクラブ全体に流れていきました。



## ■つがるロータリークラブ 7月8日(火)

会長幹事面談ではバリエーション豊富なケーキ、ガバナー公式訪問例会ではボリューム満点のうな重でおもてなしいただき、大変ありがとうございました。



## ■金木ロータリークラブ 7月8日(火)

金木中心部の奴寿司が会場でした。野呂会員には最初から最後まで盛り上げていただきました。アットホームな雰囲気で楽しく終えることができました。





## ■ハ戸ロータリークラブ 7月9日(水)

組織的なクラブ運営がなされ、クラブ協議会に新会員4名が参加する等、クラブ活性化への意欲を感じました。創立70周年の節目を迎え、石橋会長・中村幹事を中心に『新たな一歩への道標』となる年度となるよう期待しています。



## ■弘前ロータリークラブ 7月14日(月)

鈴木会長、奈良幹事のコンビネーションが絶妙で、新たな活気が生み出されている印象でした。70周年記念ねぶたの運行は大成功間違いなしでしょう。



## ■南部ロータリークラブ 7月15日(火)

会員数9名ですが出席率が高く、結束力の強いクラブです。94歳の若野会員もご健在ですが、クラブの高齢化が進んでおり、夏堀文孝会長・松本幹事を中心に会費の弾力的運用も含め、新会員発掘に向けた新しい取り組みを模索しています。



## ■鰐ヶ沢ロータリークラブ 7月17日(木)

月2回の夜例会では会員相互の融和が図られ、地域に根ざした多岐にわたる奉仕活動を実施しています。創立60周年を迎える杉澤会長・吉田幹事を中心に鰐ヶ沢町になくてはならない存在として、一層のご活躍を期待しています。



## ■五所川原イヴニングロータリークラブ 7月23日(水)

ポリオ啓発のためバイクで日本縦断にチャレンジしているロータリアン、故金さん(岐阜中口ロータリークラブ)が公式訪問例会にメーキャップされていました。米谷ガバナーの卓話を聞いて「哲学的なガバナーですね」との感想をいただきました。



## ■五所川原中央ロータリークラブ 7月24日(木)

入会4年目の高橋美奈会長を宮崎幹事以下会員がサポートし、しっかり運営されているまとまりのあるクラブです。会員の減少に歯止めをかけるべく、クラブ一丸となった取り組みに期待大です。当日は同クラブの奉仕プロジェクト「夏休みラジオ体操」実施中の訪問となりました。参加会員の皆様、早朝からお疲れ様でした。





## ■弘前アップルロータリークラブ 7月28日(月)

関場パストガバナーのホームクラブで、アットホームかつ自由闊達な雰囲気のあるクラブです。例会には米山奨学生の張さんも参加いただきました。創立14年目を迎え、瀧谷会長・田中幹事を中心に多様化する時代に即した「不易流行」のクラブ作りに期待します。



## ■むつロータリークラブ 7月31日(木)

公式訪問例会では、創立65周年を誇る老舗クラブだけの風格が感じられました。一方、会員さんのお店でセットしていただいた2次会では普段聞けないようなディープな話題で盛り上がり、そのギャップが魅力的でした。



## 委員会報告

# 第1回ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員長 工藤 真人  
(青森RC)

令和7年7月13日、ホテル青森において、米谷ガバナーはじめ地区内の38クラブ62名の参加で、第1回ロータリー財団セミナーが開催されました。本セミナーでは、ロータリー財団の理念や事業内容についての理解を深めるとともに、各委員会からの説明を通じて、今後のクラブ活動への具体的な活用方法が共有されました。

冒頭では、委員長の工藤が、改めてロータリー財団の目的・使命・活動内容についての説明がなされ、参加者全員が財団の基本的な意義を再確認しました。続いて、各委員会より以下のとおり報告・説明が行われました。



- ・資金推進委員会** 櫛引委員長より、財団への寄付の重要性と地区としての目標、クラブごとの取組み状況についての説明がありました。
- ・地区補助金委員会** 西尾委員長より、地区補助金の概要、申請手続き、活用例について詳しく解説されました。
- ・グローバル補助金委員会** 須藤委員より、国際的な活動を支えるグローバル補助金の制度と申請手順、実施例が紹介されました。
- ・平和フェローシップ・奨学金・学友委員会** 竹島委員長からは、ロータリーが支援する各種奨学プログラムと、現在の奨学生の状況、今後の奨学生候補者について説明がありました。
- ・ポリオプラス委員会** 木皮委員長より、ポリオ根絶を目指す活動の現状、支援の必要性、地区の貢献、パキスタンポリオ投与の案内について報告がなされました。



その後、各クラブより自クラブで実施したロータリー財団地区補助金活動の事例発表が行われ、互いの取り組みを共有し、今後の活動のヒントを得る貴重な機会となりました。

本セミナーを通じて、ロータリー財団の意義や活用法に対する理解が深まり、地区全体としての活動の一体感がさらに高まる有意義な時間となりました。

第2回の財団セミナーは、令和7年12月7日を予定しています。

# 会員動向

## 入会者



楳田 明子  
(むつRC)  
6月23日入会



岡山 せつ  
(野辺地RC)  
6月 3日入会



佐伯 政勝  
(六ヶ所RC)  
6月 1日入会



山本 進也  
(三沢東RC)  
6月19日入会



山崎 田鶴子  
(五所川原RC)  
6月25日入会



山崎 真裕  
(五所川原RC)  
6月25日入会



森 一弘  
(弘前RC)  
6月25日入会



花田 千津  
(弘前東RC)  
6月11日入会



鈴木 朋子  
(弘前東RC)  
6月11日入会



伊藤 敦知  
(青森RC)  
6月12日入会



荒谷 達也  
(青森RC)  
6月19日入会



澤田 正太  
(八戸南RC)  
6月27日入会

## ご逝去会員

謹んでご冥福をお祈りいたします。



三上 忠男  
(板柳RC)  
6月16日ご逝去



## 退会者

クラブ名	氏名	退会日
むつ	瀧谷 達也	6月23日
七戸	附田 俊仁	6月30日
むつ中央	坂部 大介	6月23日
むつ中央	北村 良久	6月23日
六ヶ所	秋田谷 仁邦	5月31日
六ヶ所	中嶋 正博	5月31日
十和田	白石 鉄右エ門	6月30日
十和田八甲	三浦 修平	6月30日
十和田八甲	三浦 敏明	6月30日
十和田八甲	今 春淑	6月30日
十和田八甲	樋口 大	6月30日
十和田八甲	水尻 徳雄	6月30日
弘前東 (弘前東桜華R衛星)	竹内 博之	6月30日
弘前東 (弘前東桜華R衛星)	阿部 墨	6月30日
弘前東 (弘前東桜華R衛星)	工藤 貴恵	6月30日
板柳	外崎 正	6月24日
板柳	木立 随仁	6月24日
板柳	岡田 健佑	6月30日
弘前西	菊地 孝顕	6月30日
弘前西	竹内 知弘	6月30日
弘前西	三上 友子	6月30日
弘前西	宮川 卓三	6月30日
青森	船越 秀彦	6月30日
青森	小館 多哥志	6月30日



## 退会者

クラブ名	氏名	退会日
青森	斎藤 直人	6月30日
青森北東	小畠 敦	6月30日
青森モーニング	村塚 正隆	6月30日
青森モーニング	山谷 詠子	6月30日
八戸東	新野 鳴昭	6月30日
八戸南	橋本 精二	6月30日
八戸南	伊藤 齊	6月30日
八戸南	大澤 一實	6月30日
八戸南 (八戸南さくらエイトR衛星)	泉山 裕子	6月30日
八戸南 (八戸南さくらエイトR衛星)	副島 雅子	6月30日
八戸中央	築田 直子	6月30日
八戸中央	村下 萬	6月30日
八戸中央	田守 洋介	6月30日
八戸中央	佐藤 泰治	6月30日
八戸中央	岡田 亘平	6月30日
八戸中央	新田 淳也	6月30日
八戸中央	畠内 一輝	6月30日

## ロータリー財団寄付



横濱 敬子  
(野辺地RC)  
PHF+2



近藤 磨史  
(野辺地RC)  
PHF+5



山内 一喜  
(青森RC)  
PHF



齊藤 幸悦  
(青森北東RC)  
PHF

## 米山記念奨学会寄付

### <米山功労者>



加藤 彰  
(青森北東RC)  
第3回マルチブル



鳴海 孝仁  
(青森北東RC)  
第5回マルチブル

## 2025年6月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary登録率%
				前月末会員数	入会	退会	6月末会員数	女性会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	
東第一グループ	むつ	3	100.00	50	1	1	50	3	50	4	4	28.00
	(うち、むつ大畠)			(8)	(0)	(0)	(8)	(1)	(9)	(1)	(2)	
	野辺地	4	86.74	13	1	0	14	3	13	1	0	92.86
	七戸	3	77.84	14	0	1	13	2	11	3	1	15.38
	東北	3	68.80	16	0	0	16	2	16	0	0	87.50
	むつ中央	3	63.00	21	0	2	19	0	20	1	2	10.53
	六ヶ所	3	81.00	38	0	2	36	1	32	9	5	27.78
	小計			152	2	6	148	11	142	18	12	
東第二グループ	三沢	3	63.97	21	0	0	21	1	23	1	3	42.86
	十和田	4	100.00	34	0	1	33	9	34	1	2	33.33
	十和田東	4	61.20	30	0	2	28	5	25	5	2	50.00
	おいらせ	1	100.00	6	0	0	6	0	6	1	1	50.00
	三沢東	3	72.00	35	1	0	36	4	34	2	0	29.73
	十和田八甲	3	66.33	85	0	5	80	1	80	7	7	40.48
	小計			211	1	8	204	20	202	17	15	
西第一グループ	五所川原	4	59.93	58	2	0	60	7	52	8	0	68.33
	金木	4	68.00	12	0	0	12	1	12	0	0	16.67
	鰯ヶ沢	2	56.20	16	0	0	16	2	16	1	1	37.50
	鶴田	2	87.50	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	3	60.00	24	0	0	24	2	25	0	1	50.00
	つがる	4	61.70	34	0	0	34	0	30	6	2	32.35
	五所川原イヴニング	2	44.00	25	0	0	25	7	25	0	0	56.00
	小計			177	2	0	179	20	168	15	4	
西第二グループ	弘前	3	100.00	49	1	0	50	5	45	11	6	46.00
	弘前東	2	100.00	10	3	4	9	5	13	3	7	44.44
	(うち、弘前東桜華)			(4)	(0)	(4)	(0)	(0)	(5)	(0)	(5)	
	板柳	2	91.00	12	0	4	8	2	10	2	4	22.22
	黒石	2	60.00	23	0	0	23	3	20	3	0	47.83
	大鰐	3	60.00	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前西	2	100.00	33	0	4	29	5	30	3	4	58.62
	平賀・尾上	2	27.70	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前アップル	2	40.00	15	0	0	15	2	16	0	1	73.33
	小計			160	4	12	152	22	152	22	22	
中グループ	青森	4	63.90	105	2	3	104	10	105	16	17	99.06
	青森北東	2	75.00	21	0	1	20	3	22	0	2	65.00
	青森中央	2	100.00	6	0	0	6	1	6	0	0	33.33
	青森モーニング	2	68.40	22	0	2	20	4	21	4	5	65.00
	小計			154	2	6	150	18	154	20	24	
南グループ	八戸	4	70.00	67	0	4	63	0	65	5	7	41.27
	八戸東	4	100.00	47	0	1	46	1	46	3	3	50.00
	三戸	3	100.00	9	0	2	7	1	9	0	2	85.71
	五戸	3	86.10	12	0	0	12	1	12	0	0	50.00
	南部	2	83.00	9	0	0	9	0	9	0	0	44.44
	八戸北	4	58.10	38	0	0	38	7	38	1	1	52.63
	八戸南	4	79.10	43	1	5	39	11	39	9	9	82.05
	(うち、八戸南さくらエイト)			(11)	(0)	(2)	(9)	(9)	(11)	(3)	(5)	
	八戸中央	4	48.30	18	0	7	11	3	20	0	9	72.73
	八戸西	3	58.20	34	0	0	34	20	33	2	1	47.06
	小計			277	1	19	259	44	271	20	32	
合 計 40RC				1,131	12	51	1,092	135	1,089	112	109	51.82

\* ()内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2024年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,098名です

6月末現在の入退会人数です

## 地区行事予定 2025年8月／会員増強・新クラブ結成推進月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1 (金)			
2 (土)			
3 (日)	第9回全国地区RA委員長ならびに地区RA代表合同会議 第1地域財団チーム会議	ハイブリッド開催 Zoom	
4 (月)			
5 (火)	ガバナー公式訪問 大鰐RC	山忠会館	
6 (水)	ガバナー公式訪問 弘前東RC	アートホテル弘前シティ	
7 (木)	ガバナー公式訪問 十和田東RC	サン・ロイヤルとわだ	
8 (金)			
9 (土)			
10 (日)			
11 (月)	山の日		
12 (火)			
13 (水)			
14 (木)			
15 (金)			
16 (土)			
17 (日)	第2回全国IA委員長会議	ハイブリッド開催	
18 (月)			
19 (火)	ガバナー公式訪問 十和田RC	サン・ロイヤルとわだ	
20 (水)	ガバナー公式訪問 八戸中央RC	八戸プラザホテル	
21 (木)	ガバナー公式訪問 七戸RC	七戸商店会協同組合 2F	
22 (金)			
23 (土)			
24 (日)			
25 (月)	ガバナー公式訪問 青森中央RC	ホテル青森	
26 (火)	ガバナー公式訪問 板柳RC ガバナー公式訪問 平賀・尾上RC	板柳町商工会館 2F 南田温泉ホテルアップルランド	
27 (水)	ガバナー公式訪問 青森北東RC	ホテル青森	
28 (木)	ガバナー公式訪問 青森RC	ホテル青森	
29 (金)	ガバナー公式訪問 三戸RC	田岩本店	
30 (土)			
31 (日)			

## 地区行事予定 2025年9月／基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1 (月)			
2 (火)	ガバナー公式訪問 八戸北RC	八戸プラザホテル	
3 (水)	ガバナー公式訪問 五戸RC	アピル五戸	
4 (木)	ガバナー公式訪問 八戸南RC	八戸パークホテル	
5 (金)			
6 (土)			
7 (日)			
8 (月)	ガバナー公式訪問 東北RC 第1回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー (GELS#1) ~9日	青森原燃テクノロジーセンター パシフィコ横浜ほか	
9 (火)	ガバナー公式訪問 野辺地RC	ウロコマル野坂屋 蔵 (KURA)	
10 (水)	ガバナー公式訪問 おいらせRC ガバナー公式訪問 十和田八甲RC 2026-27年度の地区ラーニング・ファシリテーターのためのセミナー(DELS)	レストランカワヨグリーンロッヂ サン・ロイヤルとわだ パシフィコ横浜	
11 (木)	ガバナー公式訪問 黒石RC	赤提灯 2F	
12 (金)			
13 (土)	地区職業奉仕フォーラム	ホテルサンルート五所川原	
14 (日)			
15 (月)	敬老の日		
16 (火)	ガバナー公式訪問 三沢RC	きざん三沢	
17 (水)			
18 (木)	ガバナー公式訪問 三沢東RC	きざん三沢	
19 (金)	ガバナー公式訪問 八戸東RC	八戸パークホテル	
20 (土)			
21 (日)			
22 (月)			
23 (火)	秋分の日		
24 (水)	ガバナー公式訪問 むつ中央RC	はねやホテル	
25 (木)	ガバナー公式訪問 六ヶ所RC	スパハウスろっかぽっか	
26 (金)			
27 (土)	弘前RC 創立70周年記念式典・祝賀会	弘前文化センター／フォルトーナ	
28 (日)			
29 (月)	ガバナー公式訪問 鶴田RC	生松製材所内	
30 (火)	ガバナー公式訪問 弘前西RC	創作郷土料理の店 菊富士 本店	

## △ 2028-29年度ガバナー候補者推薦について △

国際ロータリー第2830地区

ガバナー **米谷 恵司**  
ガバナー指名委員会委員長 **成田 秀治**

2028-29年度ガバナー候補者がおられましたら、各クラブ宛に送付しました様式により、2025年9月30日までに地区ガバナー指名委員長（地区事務所気付）宛に推薦の連絡をくださいますようお願いいたします。

なお、詳しくは7月14日付で送付しました「地区ガバナー候補者選出についてのお願い」をご覧ください。

## △ みんなのロータリー活動をガバナー月信の表紙に！写真募集!! △

みんなのロータリー活動をガバナー月信の表紙に載せてみませんか？  
2024-25年度ガバナー月信同様に、各クラブでのロータリー活動を撮影した写真で毎号の表紙を飾りたいと思います。

掲載希望の写真は、地区事務所に掲載希望月の前月15日までに写真データと写真の内容を簡潔にまとめたものをメールでお送りください。



### 編集後記

ガバナー公式訪問が真最中の8月は、地区内は夏祭にお盆と様々な出会いの月でもあります。

みなさまのクラブは、目標の会員増強に近づいてますか？

新会員候補者に、ロータリーの魅力を伝える時に有効なガバナー月信を活用いただければ幸いです。

まだまだ続く、猛暑で体調を崩さないようにご自愛ください。



ガバナー月信 編集後記担当 **石川 佳共子**  
(青森ロータリークラブ)